

**!** 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

### ■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。  
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。  
器具と音響製品を離してご使用ください。

### ■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。  
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

### ■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。  
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

### 保証とアフターサービスについて

#### 保証について

- この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。  
但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
- グローポン管、電池などの消耗品は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

#### 修理を依頼されるとき

- ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

# KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

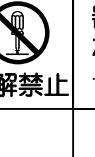
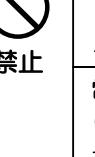
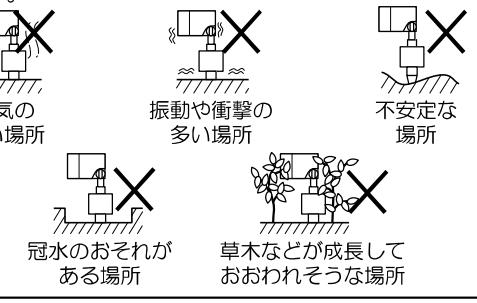
型 番 XU48095L・XU48096L・XU48097L・XU48098L・XU48099L・XU48100L  
XU48101L・XU48102L・XU48103L・XU48104L・XU48105L・XU48106L

**お客様へ** 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

**保存用**

**工事店様へ** 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

### 【安全上のご注意】

<b>!</b> 警 告		
この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。		
<b>!</b> 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。	 禁止
 禁止	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	 禁止
 禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。 →早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障などの原因になります。	 アース工事
 禁止	このような場所には取付けないでください。 土壤のしっかりした場所に取付けてください。 →火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。 	 厳守
 禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	
 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。	
 禁止	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。	
 禁止	電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	

### !**注 意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

 禁止	差込プラグを抜くときは必ず差込プラグを持って抜いてください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	 禁止	電源コードをコンクリートや土などで埋めないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
---	---	---	--

## !**注 意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

 接触禁止 点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。  
→やけどの原因になります。

 禁止 ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。  
→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。



アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。  
→けがの原因になります。



ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。  
→火災の原因になります。

### ■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
XU48095L・XU48096L・XU48097L・XU48098L	AC 100V	0.10A	5.7W	LED
XU48099L・XU48100L・XU48101L・XU48102L				
XU48103L・XU48104L・XU48105L・XU48106L				

### ■取付前の確認

#### 1 設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 積雪の期間は器具を取り外すか、雪に埋もれないようにする。  
漏電・故障・損傷の原因になります。

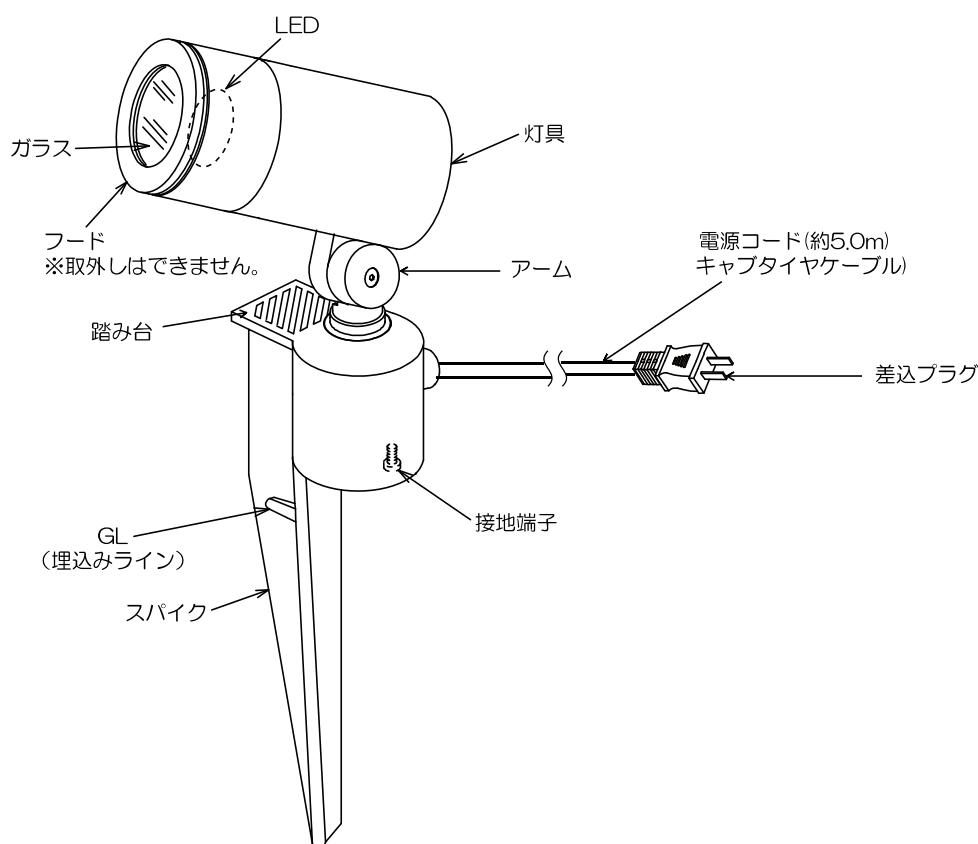
#### 2 屋外で使用する場合は

防水コンセントを使用する。

### ■取付手順 △注意 取付けの際は必ず差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



### 1 D種(第三種)接地工事を行なう

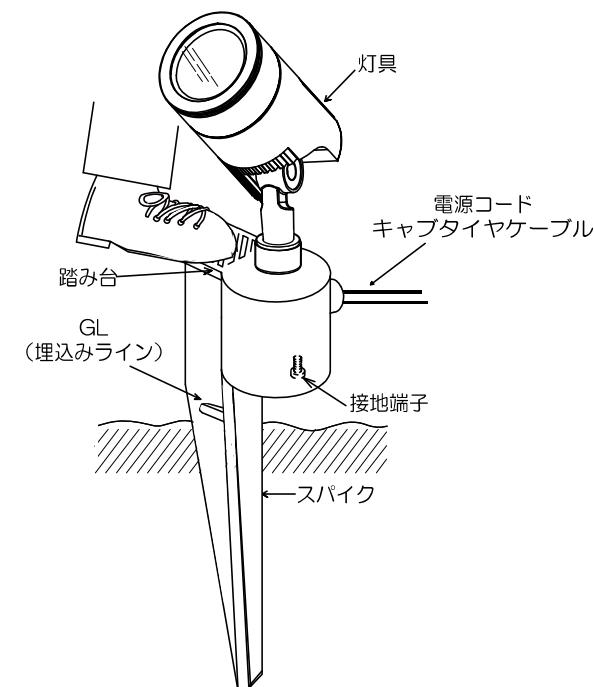


### 2 スパイクを取付ける

スパイクを取り付けるときは、灯具を持ち、足を踏み台に乗せ踏み込んでGL(埋込位置)まで垂直に差し込み、確実に取付けてください。  
※地面が硬い場合は、スコップ等で先に掘り起こしてからスパイクを差し込んでください。

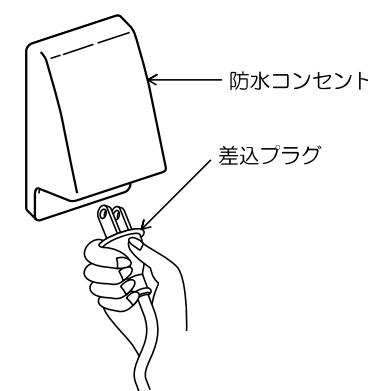
砂利、石などがある場合は取り除いてください。  
※灯具に無理な力を加えないでください。破損の原因になります。

- △注意・垂直以外の施工は行わないでください。  
埋込深さは指定の位置までの寸法を確保してください。  
転倒による感電・けが・破損の原因になります。
- ・GL(埋込位置)を超えて器具を埋め込まないでください。  
感電・漏電の原因になります。
  - ・器具をハンマー、工具などでたたかないでください。  
故障・破損の原因になります。



### 3 差込プラグを接続する

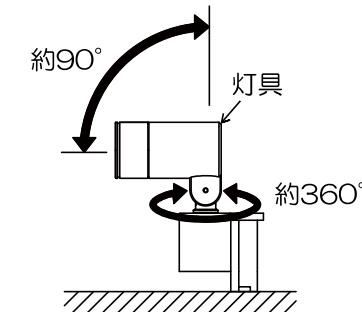
防水コンセントに差込プラグを差し込む。



### 4 点灯の確認を行なう

#### ■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合は灯具を持って行ってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。



#### ■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。

